

※ がつ がつ たち 4月1日から 出 羽 庄 内 国 際 村 は 毎 週 月 曜 日 が 休 館 と な り ま し た。

村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM



とく しゅう
特集

ねん ど で わ しゅう ない こく さい むら じ ぎょう けい かく
2005年度 出羽庄内国際村事業計画

● みなさんこんにちは：かんぱせーしょん喫茶店

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 37

Quarterly



みん ぞく かん

アマゾン民族館

みなみ

南アジア展

てん

好評開催中

かい かん じ かん
開館時間

9:00~17:00

毎週土曜日は、小・中学生入館無料!

2005.4-2006.3

出羽庄内国際村 事業計画

国際交流の拠点施設「出羽庄内国際村」が開設して今年で11年となりました。2005年度も国際村が一時的な交流の場としてではなく、次につながっていく交流の場となるような事業を展開します。

そして、日本人、外国人お互いが、それぞれの地域で安心して暮らせるようにするための事業に力を入れていきます。

※2005年度事業の主なものを紹介します。

国際交流を
すすめるために



6月12日 ワールドバザール



1月 お正月行事



※写真はH16年度

8月 出羽庄内国際村音楽祭

国際交流団体等実施イベントへの支援

こくさいりかい
国際理解を
ふか
深めるために



5月 フレンドシップサロン



4月 世界の料理クラブ

- ・外国語講座の開講 (4月～)
- ・イングリッシュキャンプの実施 (11月)

にほん
日本での暮らしをサポート
するために



5月 地域行事への参加事業



4月 日本語教室の開講

- ・生活相談業務実施事業 (4月)
- ・留学生への奨学金支給 (6月)
- ・国際村ホームページの更新 (4月)
- ・管内施設見学会の実施 (11月)

みんぞくぶんか
民族文化を
がくしゅう
学習します



5月・8月 アマゾン子どもフェスティバル

- ・アマゾン民族館特別企画展の実施 (2月)

(財)出羽庄内国際交流財団では、出羽庄内国際村を会場にして今年度もいろいろな事業を行っていきます。
財団では、このような事業を、一緒に企画したり手伝ったりしてくれるボランティアを募集しています。

ご希望の方は、ぜひ事務局までお知らせください。

(財)出羽庄内国際交流財団事務局 電話：0235-25-3600 FAX：0235-25-3605

インド、^{へいせい}平成18年^{ねん}2月^{がつ}14日^かまで バングラデシュを ^{ちゅうしん}中心として **オープン♪**

オープニング セレモニー

今年も新しい特別展がやってまいりました。毎年、異なる地域の異なる文化を紹介するアマゾン民族館の特別企画展。今年は仏教発祥の地であるインド、そして留学生や民間交流など庄内との関わりも深いバングラデシュをメインに取り上げた『南アジア展〜インド、バングラデシュを中心として〜』のオープニングセレモニーが三月五日(土)、アマゾン民族館で開催されました。

午前十時よりアマゾン民族館前でティーパカット、その後、山口吉彦館長による現地調査での体験談を交えた楽しい解説が行われました。この日はたくさんのお客様が見え、サリーやパンジャビスーツを身に着けたボランティア解説員の方々が、会場に彩りを添えていました。



今回の展示では、インド、バングラデシュ、スリランカの資料約五百点を「宗教」、「人々」、「文化」、「地域」など四つのテーマに分けて展示しています。企画展示室入口に堂々とそびえ立つアジャンター石窟寺院、第一窟の蓮華菩薩を模写したろうけつ染め、ムガル帝国の細密画、シタール、タブラなど南アジアの民俗楽器、そして、インドといえは必ず連想される民俗衣装のサリー、カレーに使われる香辛料など、特色ある南アジアの資料の数々……。

この『南アジア展』を通して、南アジアの文化とそこに生きる人々の生活に、今まで以上に理解と関心を持っていただければ幸いです。来年の二月十四日までの開催ですので、皆さん、どうぞアマゾン民族館に来てくださーいね！

みんぞくかんとくべつてん
アマゾン民族館特別展

みなみ

南アジア展

インド古典音楽演奏会

こてんおんがくえんそうかい

午前十一時から会場を国際村ホールに移し、インド古典音楽の演奏会が行われました。演奏は『南アジア展』ティップカットにも参加してくれました、シタール奏者の相場勝也さん（秋田県出身）とタブラ奏者の黒坂昇さん（青森県出身）、そしてインド音楽を学んでいらつしやるタンプーラの斎藤さん（なんと地元出身です！）の三名で行われました。

ここで、この『南アジア展』オープニングの為に県外から来てくださった、二名の奏者について簡単に紹介しましょう。シタール奏者の相場勝也さんは、昨年の『地球村祭』で演奏してくれた「サンギータ」のアミット・ロイさんのお弟子さんなんです。現在、相場さんの四名のお弟子さんと共に、秋田や青森などで活躍中です。タブラ奏者の黒坂昇さんはインドでタブラを学び、「ノ

レンドロ・ナート・ダス」を襲名。各地での活動の他、地元では和太鼓の指導もしています。

この日演奏してくれたのは約一時間にわたる曲で、本来は夕方に演奏する曲だそうです。シタールがメロディを奏で、タブラがリズムを刻み、非常に心地よい音楽でした。（タンプーラは奏者に聴かせる伴奏用の楽器です。）演奏が終わった後も、お客様はその楽器に釘付けになっていました。どんな楽器か気になる方は、ぜひアマゾン民族館へ！BGMでシタールやタブラの音色が聴けますよ。



左からタブラ、シタール、タンプーラ

アマゾン
せんせい

ちよーとつと
メモ

今日は南アジアの楽器について聞いてみましょう！



① タンプーラ

四〜六本の弦を順番にはじいて音を出す補助的な楽器なので、タンプーラだけでは演奏しないんだ。この音を聞いて、他の楽器の奏者は演奏するんだよ。インド古典音楽には重要な楽器だよ。



② シタール

全長一メートルを越える弦楽器で、下の大きな胴体はひょうたん等を乾燥させたものだ。右手につけた針金製の爪で弦をはじいて演奏するんだけど、左手で押さえる弦は約二十本の内一本だけ。すると、残りの弦に共鳴してチャララーンという独特な音が出るんだ。



③ タブラ

二つ一組の打楽器で、右手用の小さい方が「タブラ」、左手用の大きい方が「バヤ」だよ。手指で叩いてリズムを奏でるんだけど、他の打楽器にはないいろんな音色を出せるんだ。音階も出せるんだって。すごいよね！

こくさいむら 国際村

あんなこと こんなこと

2004
ふゆ 冬

2005
はる 春

出羽庄内国際村では、雪深い冬の間も、様々な事業を皆さんと行いました。普段国際村に関わる皆さんからのご意見や、要望などを基に企画したものも多く、成功裡に終えることができました。



インドネシア沖での地震、津波。その被害に恐怖を覚えた人も多かったでしょう。私達にも何かできることは？ 庄内にいるインドネシアからの留学生の声で、有志が集まりチャリティイベントを開催しました。中越地震の際のイベント経験を活かし、すぐに協力者が集まって実行委員会を結成。歌あり楽器ありのステージをはじめ、国際村日本語教室に通う皆

おきしん つなみ ひさいち しえん
スマトラ沖地震・津波被災地支援

チャリティイベント

みなさま 皆様の募金 ありがとうございます! **¥111,522**



また鶴岡出身で医療調査のため被災地に入っていた渡部直人さんが現地の状況を発表。集まった多くの義援金は、赤字を通して被災地に送られました。

さんの各国料理、日用品などのバザー、ロシアの踊り体験コーナーが行われました。県外からも協力者が駆けつけ、多彩なイベントとなりました。



開会のあいさつをする
ザイナルさん、ガニスさん



3/6 石弘之講演会
「環境問題と地球の未来」
三月六日、前ザンビア兼マラウイ大使、現在の北海道大学大学院の教授である石弘之氏をお招きし、環境問題を考える講演会を開催しました。第一部は「これからの地球環境問題と私たちの生活」と題して、世界的な環境問題の専門家である石氏の様々な角度からの講演。第二部は会場参加のゼミという形で、質疑応答が活発に行われました。

1/31 フレンドシップサロン
「ふるさとふたつ」
季節はずれの吹雪の中、今年初めてのフレンドシップサロンが行われました。今回のタイトルは「ふるさとふたつ」。ゲストスビーカーは昨年までアメリカに在住していた村木順子さんでした。村木さんは数十年前ワシントン州で福祉の仕事に従事され、その後高校の日本語教師として教鞭も取られました。今年の七月にはその子ども達も村木さんを頼って来鶴する予定です。鶴岡の子ども達を始め、多くの市民の皆さんとの交流の輪が広がるといえます。



↑ロシア語でピロシキ作り



↑英語でチキンパイ作り

出羽庄内国際村では継続的に様々な外国語講座を開講してきましたが、冬季はちよつと思考を凝らした珍しい講座を開講。外国語を使いながら学ぶ料理教室や太極拳、そしてロシアの踊りなどの体験講座を行いました。言葉だけではなく文化を体験する良いチャンス。これから様々な講座を考えていきたいと思ひます。

冬の講座
あれこれ



講演する石弘之氏

生活に密着した話から、世界規模のことまで、様々な話題が生まれ、改めて環境を考える良いきっかけとなりました。



Information Corner

じぎょう
～ これからの事業 ～



5/25

天神祭にいこう！

鶴岡を代表するお祭『天神祭』。外国からいらした方には、顔を隠して網笠を被る稚神姿が大変好評です。あなたも化物に変身して、町行く人達にお酒を振舞う天神祭に参加してみませんか？



5月

器の会 ～日本料理講座～

日本の家庭料理はもちろん、季節感あふれる料理や庄内地方の郷土料理を紹介する器の会。今回は、旬の食材“山菜”を使ったメニューを考えています。
参加費：500円 ＊要申込



5/3

GWアマゾン子どもフェスティバル

ゴールデンウィークが近づいてきました。予定は決まりましたか？遠出はしないで庄内満喫コースの方はアマゾン民族館に遊びにきてみませんか？いろいろ企画を考えています。楽しみにしていてね!!



6/12

第11回 ワールドバザール



子どもから大人まで大勢の方々と賑わうお祭、ワールドバザール。今年度も、皆さんに楽しんでいただけるようなバラエティに富んだ企画を考えています。プロ、アマ混合ステージコーナー、本格的な民族料理やグッズの販売がメインのバザール。そして、正面玄関を彩るフリーマーケット。その他に、国際交流関係団体の活動を紹介するパネル展や即売会など多種多彩。あとはたくさんの方々に遊びに来てもらうだけ!! 早くこいこいワールドバザール!!



と しょ
こくさいむらの図書コーナー

本の数は少ないかもしれませんが、国際村の図書コーナーも、のそいてみれば意外と楽しめるはず。なかなか手に入らない洋書などの掘り出し物があるかも…。山形県の観光ビデオの中国・韓国・英語版。オーディオブック（英語版）なども揃っています。アマゾン文庫にも楽しい本がいっぱい!!是非一度遊びに来てください。



がいこく ご こう ざ
外国語講座(前期)

春の訪れとともに、平成17年度の出羽庄内国際村外国語講座がスタートいたしました。

国際村の語学講座は、前期（4月～7月）と後期（9月～12月）の2期制になっています。また、年間通して受講される方は、賛助会員に加入すると大変お得になっており、受講料が10%割引になります！内容についても皆様に納得していただけるよう、講師陣もはりきっています。今からでも遅くはありません！ぜひお申込みください。お待ちしております。



↑ようこそハングルへ



↑ Super Kids

ホームページアドレス



<http://www.dewakoku.or.jp/> あそびにきてね



Q どんな講座ですか？
A 英語で自由に会話する講座です。

Q いつどこでやっていますか？
A 毎週火曜日の午後2時～3時半まで国際村内の喫茶店「きつてん」でやっています。

Q 参加料はいくらですか？
A 1回、500円。5回券は2,500円。10回券は4,500円でハッピー付です。

Q フィルさんからPR
さわやかな春の風が吹いてきました。新しい葉っぱと花と共に新しい遊びを試してみませんか。

数年前から週に1回90分間の「かんぱせーしょん喫茶店」という英会話サークルをやっています。曜日は火曜に変わっても今まで通り楽しくやります。

テーマを決めないで、毎週10数人が集まって、自由にアメリカ人の先生と友達になり、英語で話し合います。英語力にあまり自信のない方も、気楽に参加いただけます。どうしても英語で話したくないなら、リスニングだけでも結構です。

毎週火曜日2時から3時半までです。参加は現金やチケットでできますから1回だけでも、都合のいいときだけでもいいです。ぜひいらして下さい。

参加者の声

レベルが高く、とてもインストラクティブでした。
(遊佐町からの参加者)

極めて個人的なのですが、参加の主旨は他との交流が楽しいこと、それにいわゆる「ボケ」のスピードをスロウダウンさせられるかな？という淡い気持ちもありです。

自然体で参加できればうれしいです。

自分ではなかなか海外には行けないけど、出席者やフィル先生の外国の話を聞くのが楽しみです。少しは海外の空気にふれたような気がします。

お世話になった割に上達しないので申し訳ありません。特にリスニングが駄目で苦労しています。耳を傾けているのですが……。ありがとうございます。

私には難しいレベルですが、高校卒業と同時に終わった英語に接することは、リタイア以後のハードルにかわるもの、と受けとめ、続けたいと思います。来年もぜひよろしく。

おかげ様で楽しい時をすごさせていただきました。



あとがき

平成16年12月末現在、庄内における在住外国籍住民は1761名で平成10年の約2倍となっており、益々国際交流事業の推進強化が重要となつて参ります。

そのためには、財団の充実強化を図ると共に市民レベルの国際交流の推進や、国際理解を深めるための各種の学習

機会会の充実、そして国際交流ボランティアの皆様をはじめ多くの皆様との連携・強調を深めながら、国際交流の拠点施設「出羽庄内国際村」が、一時的な交流の場としてではなく次に繋っていくための交流の場となるよう、また、日本人・外国人がお互いに、それぞれの地域で安心して暮らせるようにするための事業を行っています。これからもよろしくお願ひ致します。

ボランティアスタッフ募集

国際村では、国際交流関連の行事などをお手伝いしていただける方。ホームステイの受け入れをしていただける方。通訳をしていただける方などを募集しています。詳しくは国際村までご連絡ください。

Eメールによるお知らせ

国際村では、毎月いろいろな催しを計画しています。その情報をいち早く皆様にお届けするために、Eメールによるお知らせをしています。ご希望される方は、国際村までお知らせください。

上記への登録は、国際村のホームページからでも登録できます。その他に、語学講座やイベントなどの情報も載っていますので遊びに来てください。

アドレス：<http://www.dewakoku.or.jp>

E-mail：info@dewakoku.or.jp